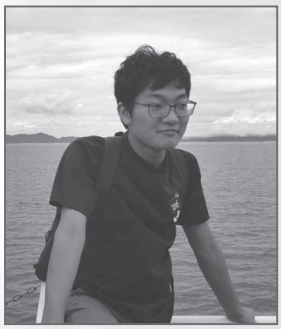
新コーナー！

サークル万華鏡

らいふすてーじ編集部

"Lifestage" 35th Since 1984

今月から始まるサークル万華鏡。京都大学にはユニークな部活やサークルが数多く存在しています。一度入ってしまうと他のサークルの活動については知らないことも多いでしょう。このコーナーでは、部活・サークルの紹介を通して京大生の部活・サークルにかける熱い想いを見つけていきます。記念すべき第１回はこの冊子の記事を書いている、私たちらいふすてーじ編集部について紹介します！　（一沫）



今回
インタビューしたのは……
らいふすてーじ
編集部　編集長
中島　航

サークル情報

活動日　　：毎週木曜日
主な活動場所：吉田食堂１階
メンバー構成：各学年10人程度
最近の実績　：2018年　京都・滋賀機関紙・誌コンクール　最優秀賞
　　2019年　35周年

――どんな活動をしていますか？

毎週木曜日に例会を開いて、執筆してきた記事の推敲をしています。そして、月に一度まとまった時間を取って集まり、掲載予定の記事を完成までもっていきます。活動の頻度はそれほど高くありませんが、記事にかける想いは本物です。

学生委員会としての活動もあり、８月のオープンキャンパスや、受験生・新入生のサポートをする新学期活動などさまざまな活動をしています。また、11月のくすのき秋祭の運営をしたり、吉田神社の神幸祭に参加したりして地域の方々と関わることもあります。記事を書くかたわら、こういった多様な活動にも学生委員会として熱心に取り組んでいます。

――日ごろ大切にしていることは？

バラエティー豊かな記事を、読者にお届けすることですね。みなさんの生活に役立つように、自分たちにとっても単なる作業にとどまらず、楽しみながら充実した執筆活動をすることを目標にしています。また、間違った情報を載せないようにすることも大切です。すべての情報を何回も確認し、裏付けをとって間違いがないかどうかチェックします。

――苦労していることは？

執筆時にプロも使うようなソフトウェアを使います。普段レポートや授業で使うWordなどとは操作方法が大きく異なるため、慣れるまで時間がかかりました。今でも、先輩に教えていただいたり、自分でネットを使って調べたりしながら、見やすい記事になるように工夫しています。

――うれしいと感じる瞬間は？

自分たちの記事が冊子になった瞬間です。取材などを通して新たな知識を手に入れることも他では味わえない楽しさですが、冊子になる喜びは格別です。また、冊子に挟み込まれている読者カードで寄せていただいた感想を見ることも、次回以降の記事執筆の励みになります。

――今後の目標を教えてください。

たくさんの方に読んでいただき、さまざまな記事を通してみなさんの生活を豊かにすることです。今年はらいふすてーじ編集部の活動が始まってから35年という記念の年でもあるので、大きな企画を考えていきたいと思います！

――ありがとうございました！

▲「らいふすてーじ編集部」の部員たち

はみだしすてーじ

人生うまくいかないですね。さむい。。。
⇒あなたのところに、暖かい春が来ますように！

（法・３　よねた）
（今月の表紙は春の装いですよ；編）